

野性の夜に (1992)

LES NUITS FAUVES

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 126分

初公開日 1993/06/12

公開情報 パイオニアLDC=ユーロスペース提供/ユーロスペース

【解説】

死者を鞭打つことはしたくないが、この映画の主演にして原作者、脚本家兼監督のC・コラール、その不幸な死には同情するも、クリエイターとして決して高い評価を与えられる人物ではないと、少なくとも本作を観ての感想である。エイズで死にゆく彼の遺書に近い内容で、一応はフィクションだが、彼の現実とオーバーラップして見られることを拒んではない。赤裸々な話法で、30がらみの一人のバイセクシャルの業界人的プータローの、死と対峙しての恐怖や、初めての愛ある（それゆえに自分の病気を告白できない!？）セックス、反動でする男漁り……等、相当にインモラルな内容を衝撃的に綴っていくのだが、だからと言うのでなく、ひどく稚拙で冷静さを欠く作品の在り方自体が自己憐憫的で、映画の倫理に著しく反して不愉快だった。共演のボーランジェが熱演すればするほど（その純愛で狂気に陥る少女が彼女の役）シラけてしまう、女性への単純な視点や、おもねるのも気になった。さながら映画知らずの撮った映画のようなもの（どこか村上龍的である）。

【クレジット】

監督	シリル・コラール	Cyril Collard
製作	ネラ・バンフィ	
製作総指揮	ジャン＝フレデリック・サミー	
原作	シリル・コラール	Cyril Collard
脚本	シリル・コラール	Cyril Collard
撮影	マヌエル・テラン	Manuel Teran
音楽	ルネ＝マルク・ビーニ	
出演	シリル・コラール	Cyril Collard
	ロマーヌ・ボーランジェ	Romane Bohringer
	カルロス・ロペス	Carlos Lopes
	コリーヌ・ブルー	
	クロード・ウィンター	Claude Winter
	ルネ＝マルク・ビーニ	
	マリア・シュナイダー	Maria Schneider